

体育学専攻スポーツ・オリンピック学学位プログラム

専門科目 (スポーツ・オリンピック学 開発と平和のためのスポーツ)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH024	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)	1	1.0	1・2	春C	集中		永田 真一, Bloyce Daniel	本講義では、主に英国やヨーロッパにおける事例を紹介しながら、スポーツ政策の国際的動向について把握するとともに、それらの諸実践を分析するための理論的枠組みについて理解することを目的とする。具体的には、教員による講義および履修学生によるプレゼンテーションを通じて、開発と平和のためのスポーツ、エリートスポーツ、オリンピック・パラリンピックのレガシーなどに関わる政策を対象としながら、スポーツ政策の国際的動向と課題、そして今後の可能性について学修する。	筑波開設科目。OAVA106と同一。(2023年度まで開講) OATP021と同一。英語で授業。オンライン(同時双方向型) オンデマンド型と併用
01EH026	Management and Organization (経営マネジメント論)	1	1.0	1・2	春C	集中		山口 拓, 矢沢 大悟	スポーツ国際開発学の理論と実践を概観し、国際的・社会的・文化的な課題解決に向けたスポーツによる取り組みを学ぶ。講義では、特に開発課題に焦点化して、諸課題の特性と持続可能な平和的社会の実現に向けたスポーツの役割に関して討論形式で学ぶ。更に、スポーツ国際開発 (IDS) のマッピング、NGOでのIDS活動、組織マネジメント理論、ケース探索と理論的適応などを議論を踏まえて検討する。	筑波開設科目。OAVA202と同一。(2023年度まで開講) OATP023と同一。英語で授業。オンライン(同時双方向型) オンデマンド型と併用
01EH027	Project Management (プロジェクトマネジメント論)	1	1.0	1・2	秋B	集中	GSI棟 301	山口 拓, 板垣 啓子	開発援助の実践力を高めるべくロジックモデルを改変された「プロジェクト・サイクル・マネジメント」に沿った計画・評価の手法を学ぶ。 ・基礎講座:国際協力のトレンド、プロジェクトのPDCAサイクル ・実践講座:ケールスタディーを用いた実践的検討:プロジェクト・サイクル・マネジメント (PCM)、プロジェクト・デザイン・マトリックス (PDM)、評価・モニタリング手法	筑波開設科目。OAVA203と同一。(2023年度まで開講) OATP024と同一。英語で授業。対面
01EH032	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)	1	1.0	1・2	秋AB	木1	GSI棟 301	清水 諭, 白井 宏昌	スポーツ社会学における理論と実践的研究を基礎にして、スポーツを通じた国際開発と平和構築に関する批判的思考力を身に着ける。 スポーツと身体に関する具体的事例について討論を行い、権力の作用について学習する。IDS・SDPの理論について理解し、実践に関する批判的思考力を身に着ける。	筑波開設科目。OAVA104と同一。(2023年度まで開講) OATP041と同一。英語で授業。対面(オンライン併用型)